

令和5年度「情報通信月間」東北総合通信局長表彰

【個人】

(敬称略)

被表彰者	主な功績
かまた ひろし 鎌田 宏	東日本大震災直後の平成23年度から令和4年10月までの間、東北情報通信懇談会の会長として、ICT利活用の推進により地域活性化、地域課題解決及び東日本大震災の被災地域における復興支援など多大な貢献をされた。

【団体】

(敬称略:五十音順)

被表彰団体	主な功績
岩手県遠野市 (市長 ただ かずひこ 多田 一彦)	市内全域に光ファイバ回線を整備しICTを活用した地域住民の安心安全な生活環境を実現するなど地域のデジタル変革の推進に尽力された。
NTT東日本宮城グループ (執行役員宮城事業部長 たきざわ まさひろ 滝澤 正宏)	大規模災害時を想定した通信確保の訓練を自治体と合同で実施し、全国初となる他の携帯電話事業者も参画した電力接続運用訓練を実施するなど、防災対策に積極的に尽力された。
福島県立郡山北工業高等学校 (校長 すずき みのる 鈴木 稔)	電気通信設備の工事担任者等の資格取得に向けた教育に積極的に取り組み多くの合格者を輩出するなど、ICT人材の育成に多大な貢献をされた。